



食育・きらり★いのち（性教育）

食育及びきらり★いのち（性に関する学習）の
取組及び実践について

七重小保体部

【食育】 | 児童・保護者の実態について



【食育】2 目的(取組の意義)について

食に関する指導の目標

(知識・技能)

食事の重要性や栄養バランス，食文化等についての理解を図り，健康で健全な食生活に関する知識や技能を身に付けるようにする。

(思考力・判断力・表現力等)

食生活や食の選択について，正しい知識・情報に基づき，自ら管理したり判断できる能力を養う。

(学びに向かう力・人間性等)

主体的に，自他の健康な食生活を実現しようとし，食や食文化，食料等の生産等に関わる人々に対して感謝する心を育み，食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を養う。

各学年の食に関する指導の目標

1, 2 年	3, 4 年	5, 6 年
○食べ物に興味関心をもつ ・好き嫌いせずに食べようとする。 ○いろいろな食べ物の名前が分かる。	○楽しく食事をする事が心身の健康に大切なことが分かる。 ○健康に過ごすことを意識して，いろいろな食べ物を好き嫌いせずに食べようとする。	○楽しく食事をする事が，人と人とのつながりを深め，豊かな食生活につながる事が分かる。 ○食事が身体に及ぼす影響や食品をバランスよく組み合わせて食べることの大切さを理解し，一食分の食事が考えられる。



【食育】3 内容について

食に関する指導

関連する教科等において、食に関する視点を位置づけての指導を実施

8月	9月	10月	11月	12月
夏休み		学習発表会		冬休み
				評価実施
まちで働く人たち【3】 ・見直そうわたしたちのくらし 昔の暮らしとまちづくり	花をさかせた後の植物【3】	わたしたちの北海道【4】		
たいていしよに【1】 のいちにちをふり		○おいしくそだてわたしの野さい【2】 ・野さいのことを伝えよう 元気な毎日と食べ物【5】	○もっとなかよし まちたんけん【2】 ◎五大栄養素を知ろう【5】 ・食べ物の3つのグループと五大栄養素のつながりを知る	・ごはんのみそ汁の調理
		よりよいからだの育ち【4】		
	○七草をおぼえよう【2】	○さけが大きくなるまで【2】		
日本を飛び出せ！ 『広い世界に目を向けよう』【6】 ◎牛乳ってすごいね【2】		七飯町発信！（七飯町の自然、産業、歴史、町づくり、観光等） ◎エゾシカ肉を七飯町の特産物にしよう【6】	◎野菜ソムリエになろう【1】 ◎和食の良さを知ろう	

調理実習との連携。食体験を通した理解の深まり。



【食育】3 内容について

食に関する指導

準備から後片付けま
での給食指導の流れ
をスケジュール化

コロナウィルス対策による
変更点を赤字で示し、共
通理解する。

給食指導の流れ

12:00	・学級担任が給食当番の体調チェックをおこない「健康観察票」に記録する。 (配食を行う教職員も同様) ※体調の良くない児童は当番を交替させる。 ・窓を開けて教室の空気を入れ換える。(換気：担任が行う) ・配膳台及び机は、ティッシュ1枚でアルコール消毒する。 ・トイレをすませ、石けんを使っていねいに手洗いをする。(ハンカチで拭く) ・手洗いの後、アルコールで消毒する。先に給食当番が行い、その後当番以外の児童が行う。 ・手洗いの後、顔や袖などさせない。	
配膳	《給食当番》当番活動は、2週間ごとに交替する。 12:07までに、教室に給食を運び込む。必ず学級担任が付いて作業する。食缶やパン給等床に直接置かない。 ・自分用のマイエプロン、三角巾、マスクを鼻につけて配膳する。三角巾とマスク、エプロンは児童持参。当番の担当(温食、おかず①②)は、1週間固定とする。 ・当番ではない児童から、トレーを持って給食を取り、自席に戻る。 ※盛り付け量は大盛、中盛、小盛等とし、自分の量を自分で取る。自席に足らない場合は隣の児童に譲る。 ※全体の盛り残しが、おかわりされず、そのまま残食になる場合があるので、残しすぎないように分配し、クラス全員で食べきるようにする。おかわりは担任が盛る。 ※必要に応じて牛乳とパンは当番が机に配る。(低学年)	《給食当番ではない人》 ・マスクをしたまま洗った手を汚さないように自席で静かに待つ。 ・感染症拡大防止のため、できる限りスペースを空け、机を向かい合わせにさせない。 【盛り付け方】 
12:25	給食の献立発表(給食委員または日直等) 「いただきます」のあいさつ(全員そろって)。あいさつ後、マスクを外し机の上に置く。 ・食事中、咳エチケットの対応ができるよう、机の上にハンカチを用意する。 ・よくかんで食べる。・不必要なことは話さない。 ・食物アレルギー児への配慮、指導。 ・苦手な食品や料理も、ひと口は食べるようにすすめる。 ・牛乳は、必ずストローを使って飲む。(牛乳パックに口をつけて飲まない) - BGMを聞きながら、楽しく食べる！(食事時間を25分間は確保する) ・おかわりは12:40くらいまではしない(早食いをふせぐ)。公平になるよう配慮。 - マスクを着用し、「ごちそうさま」のあいさつをする。	お昼の放送開始 12:30
食事		
12:50		
後片付け	・給食当番は先に片付けて、他の人の片付けを見て指導する。 ・残したおかずは入っていた食缶等にもどす。 ・各自、箸やスプーンを使って食器に食材や汁の残りがないようにする。 ・使用済みストローは、必ず牛乳パック内に押し込む。 ・飲み残しの牛乳は温食の食缶に入れ、牛乳パックは各自折りたたむ。折りたたんだ牛乳パックは担任がビニール袋に集めて廃棄場所に持って行く。 ・おぼろや食器の間にゴミをはさまない。 ・食器、スプーン、フォーク、箸は向きを揃えて入っていたカゴに入れて返却する。 ・ご飯べら、おたま、トンク、サラダスプーンは、備品カゴに入れて返却する。 ・クラスの配膳台を台ふきで拭き清潔にする。台ふきを洗い、清潔を保つ。 ・台車は、給食の下膳が終わった後、きれいに拭いて配膳室にもどす。 ・運搬の際にこぼした場合は、クラスで責任を持って拭き取る。	
13:00	※12:50~13:00の間で速やかに食缶をコンテナに運ぶ。	



【食育】3 内容について

地場産物の活用

七飯町産食材を積極的に活用した「プレミアムななえデー」の設定

「プレミアムななえデー」
のお便りを家庭に配布し、
食に対する理解を深める。

7月3日(金)は、セタの行事食で「プレミアムななえデー」です！地

牛肉と王様しいたけのハーブステーキ

●牛カッパステーキが初登場！「道産牛肉 学校給食提供推進事業」からの提供を受けて、ロース肉やヒレ肉のカッパステーキを給食でいただくという夢のような企画です。福田農園さんの王様しいたけと合わせて、ハーブと塩・こしょうのシンプルな味付けで、肉のうま味を引き出します！

大沼の「じゅんさい」

じゅんさいは、6月中旬から7月にかけて収穫される、七飯町の貴重な特産物です。じゅんさいは、澄んだ淡水の沼に生息する水草の一種。沼に小舟を浮かべて、熟練の漁師さんたちが、ひと摘み、ひと摘み、丁寧にじゅんさいを収穫します。透明なゼリーで覆われている新芽は、プルプル

給食で使う“七飯産の食材”は、七飯町の予算で購入されています。



すいか



【食育】 4 成果・課題・今後の方向性等

成果

- ① 「プレミアムななえデー」の設定により、七飯町産の食材に関する関心が高まり、地場産物に関する理解 が深まった。
- ② 「学校の新しい生活様式」に合わせた、**時間的にゆとりのある給食スタイル**を実施することにより、残食が減少している。

課題

- ① 朝食欠食率や朝食の内容に対する**効果的な取組の検討**が必要。
- ② 「学校の新しい生活様式」に合わせた給食スタイルと、楽しみながら食事することの**両立**が難しい。

今後の方向性

- ① 家庭への「食育」のさらなる発信。
- ② 「学校の新しい生活様式」に合わせたよりよい給食スタイルの検討。



【きらり★いのち】 | 児童・保護者の実態について

性に関する情報に
触れる機会の増加

児 童

「何をどのように伝えるか」にとまどい

保護者

正しい知識を学ぶ
機会が少ない



【きらり★いのち】2 目的(取組の意義)について

性に関する指導の目標（めざす子ども像）

自他の体や心を大切にし、豊かな人間関係を育むことのできる子ども

(1) 生命の大切さを学び自他の生命尊重する心や態度を身につける

(2) 自分を大切にし、相手も大切にする心や態度を身につける

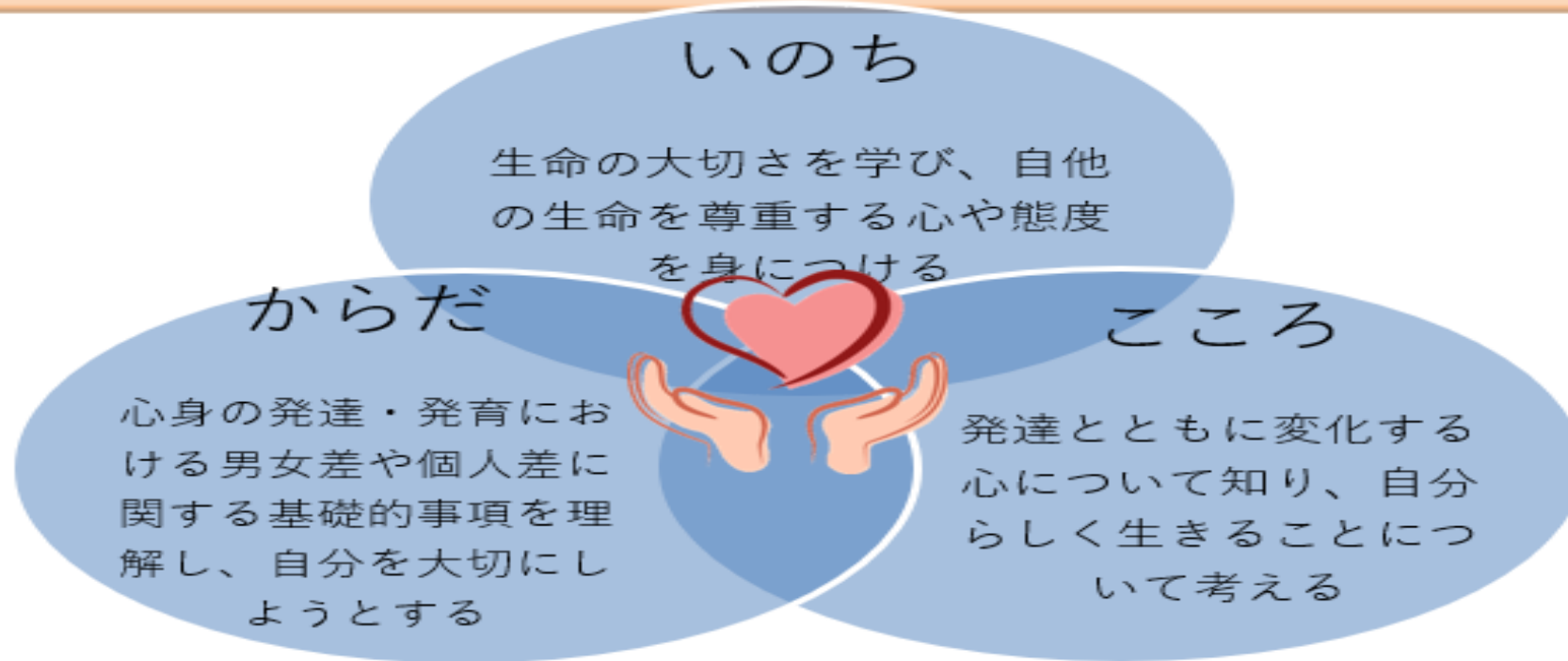


【きらり★いのち】3 内容について

きらり★いのちの学習

「きらり★いのち」の学習

「あなたが大切、生まれてきてくれてありがとう！」を伝え続ける学習
～繰り返すことで得られる自己有用感～



【きらり★いのち】3 内容について

きらり★いのちの学習

学年	主題と教科
1年生	《からだ・こころ》からだをきれいに【学活】 《いのち》いのちがあってよかった【道徳】
2年生	《からだ》心とからだを大切に【学活】 《こころ》明日へジャンプ【生活科】 《いのち》命はいくつもあるのかな【道徳】
3年生	《からだ》けんこうによい1日の生活・からだのせいけつ・けんこうによい環境【保健】 《こころ》いただいたいのち【道徳】 《いのち》ヌチヌグスーチ（いのちのまつり）【道徳】
4年生	《からだ》大人への体の変化【保健】 《こころ》大人への心の変化【保健】 《いのち》わたしのみつけた小さな幸せ【道徳】
5年生	《からだ》成長するからだ～男女差～【学活】 《こころ》心のレシーブ【道徳】 《いのち》人のたんじょう【理科】
6年生	《からだ》自他の成長を認め合おう【学活】 《こころ》異性の友だち【学活】 《いのち》命の重さはみな同じ【道徳】

この他にも各教科、道徳、学活など、また必要に応じて指導をします。



外部講師による
「人の誕生」に関
わる学習の実施



【きらり★いのち】4 成果・課題・今後の方向性等

成果

- 毎年実施している「きらり★いのち」の学習により、性に関する正しい知識が身についてきた。

課題

- 継続的な指導が適切に行えるよう、学習内容の精査や実施時期、他教科との関連付けなどの年間指導計画に位置づけた整理が必要である。





ありがとうございます